

○ クレジット・ディナリアル (Credit Denial) について

米国中小企業庁 (SBA) による中小企業向け債務保証の中で導入されている制度。

中小企業向けの融資について政府が債務保証を行う条件として、SBA の保証なしには妥当な条件で貸付けができない旨の民間金融機関の証明が必要である。

[米国中小企業庁 (SBA) の債務保証制度の概要]

項 目	内 容
1 保証要件	対象資金：運転資金、設備資金 SBA の保証なしでは民間金融機関から妥当な条件で借入できないことを証明する必要がある。
2 保証限度	75 万ドル
3 保証期間	運転資金 7 年以内 固定資産 (機械・設備) 取得資金 10 年以内 不動産取得資金 25 年以内
4 担保	担保の徴求が保証要件となっている。
5 保証実績	1994年 保証件数 36,480 件 保証金額 8,176 百万ドル 1995年 保証件数 55,596 件 保証金額 8,258 百万ドル 1996年 保証件数 45,845 件 保証金額 7,691 百万ドル